

大和地区日中友好協会だより



令和5年度 第6号 (2024年3月3日 編集・発行)

(編集) 事務局

桜 二題

会計 佐々木 優韻

1. 童謡「さくらさくら」

桜の開花が報道される昨今となりました。

北京生まれの私は小学1年生の時、音楽の時間に日本の童謡「さくらさくら」を初めて日本語と中国語で歌いました。この時初めて、日本語と言う言語を口ずさんだのです。中国語は教科書に載っている歌詞をピンインで読みながら歌いました。その頃、6・7歳だったわたしたちは漢字をまだそんなに覚えてはいませんでしたから。

花への賛美とあこがれが、こんなにも美しい曲になって歌われてきました。特に、子どもたちの歌声が私は好きです。春先になると今でも、子どもの頃が懐かしく思い出されて、時々口ずさむのです。

たまたま、1月30日の FM やまとの番組、市民活動センター提供「やまとっこ みつけた」に、土屋侯保名誉会長、石井功会長とともに出演したとき、冒頭でこの「さくらさくら」を、日本語と中国語で流していただきました。聴いてくださった方もいらっしゃると思います。

音楽には国境がありません。どこの国の人々にとっても、よい歌は人の心をとらえ、時を超え国境を越えて愛され、口ずさまれ続けてきました。今も世界で愛される「さくらさくら」。いつか中国語教室の生徒さん達と一緒に中国語でも歌いたいです♪中国語の歌詞もとっても美しいよ! 🌸 櫻花啊, 櫻花啊, 暮春三月天空里, 万里无云多明净, 如同彩霞如白云, 芬芳扑鼻多美丽, 快来呀快来呀, 同去看櫻花 🌸

2. 玉淵潭公園の桜

北京の家の近くに玉淵潭公園があります。大きな湖の周りを取り囲むこの公園のさくらは、日本の有志の方々が日中友好の証しとして植えてくださったのだと聞きました。子どもの頃はまさほど大きくはなかったのですが、桜が咲くとよく公園に行ったものです。当時中国では、桜の木は珍しかったのですから。あれからもう40年以上経っていますので、あの桜の木はきっと大きく成長し、見事な花を咲かせていることでしょう。

その玉淵潭公園の桜についての記事を、先日偶然、ネットで読んだのです。もとはほんの百数十本だった筈なのに、写真を見ると広い湖の周りにはもっとたくさん植えてあり、しかも大きく成長していました。

事の始まりは1972年に、時の田中角栄首相が国交正常化を記念して、1000本の桜を中国に送り、その中の180本が玉淵潭公園に植えられたのだそうです。土の入れ替えまでして桜を公園に活着させ、今では34種、2800本にまで増えているそうです。日中の関係者の献身的なご尽力によって、気候や土壌の違いを乗り越え、見事な桜の名所にまでしてくださったのでした。私は嬉しくなって、この映像を何人かの本会会員にお送りしました。

(編集者 日本語補筆)

🌸 2023年 報告

1 「第36回生涯学習センターまつり」に参加

2月17日（土）と18日（日）の両日、当センターまつりが開催されました。16日の朝から展示作業をし、3時間あまりかけて飾り付けを終えましたが、これがひと仕事！

今年の特別展示は「日本と中国の文学」でした。奈良・平安時代以来、日本の文学は中国文学の影響を受けながら独自の発展を遂げてきました。この点にも触れつつ、両国の詩や和歌など約20点を展示し、今年も会員の作品コーナーを設けました。

別に特設展示コーナー「大和市名誉市民宇都宮徳馬先生」を急遽設けました。5月12日（日）に予定している講演会「軍拡の時代に宇都宮徳馬の軍縮論の意義を考える」の講師宇都宮徳一郎先生は徳間先生のお孫さんですから、来場者には事前に案内をしたいと役員全員で考えたのです。展示スペースが狭く展示品も少なかったのですが、来場者の注目を集めていました。



🌸 来年度当初の予定

「生涯学習センターまつり」への参加をもって、今年度予定していた企画全てが終了しました。これからは来年度に向けて、会計監査および事業計画案、予算案の策定、新役員（案）の選出にはいります。

来年度当初の予定をお知らせ致します。

1, 年次総会

5月12日（日）午後1時45分から、シリウス6階生涯学習センター大会議室で開催致します。ご予約ください。ご案内は4月中旬に、メール或いは郵送でお届けする予定です。

2, 講演会「軍拡の時代に宇都宮徳馬の軍縮論の意義を考える」

既に会報とチラシでご案内致しました。この日は先ず総会を開催し、総会終了後の午後3時15分から大会議室で開催します。講師は宇都宮徳一郎先生。お誘い合わせて多数ご参加ください。

3, 談話会「共に語ろう日本と中国」

1月号で概略をご報告しました。日中談話会は7年ほど前から開催してきたのですが、殆んど会員だけの集いで、参加者も少数でした。来年度からは談話会の会場を市民活動センター会議室から生涯学習センター会議室に移し、「学びの輪支援事業」の支援を得て開催する予定です。市民の皆さんにも参加を呼びかけ、共に日中の歴史や文化を学び、良好な日中関係に思いを馳せる機会にしようとお話合っています。来年度は、6月から始めて12月まで、全5回の計画を策定中です。

4, その他の計画

新型コロナの感染拡大があったため、コンサート等の大きな行事の開催を控えてきました。そのコロナも落ち着いてきた様子なので、再度の開催について役員間で意見交換をしているところです。ただ、数年ごとに開催してきたこの大きな企画については、全会員のお力を借りなければ開催は困難です。そこで年次総会の際議題として取り上げ、皆さんのご意見を伺いながら次年度に向けて計画を立てて参りたいと存じます。 （事務局）



ご意見など、連絡先は石井 080-5026-0177

Eメールアドレス isao0425@outlook.jp